

### フィールド3 経済活力

次に、フィールド3 経済活力について、申し上げます。

まず、工業の振興につきましては、特に、地域経済に大きな影響があります住友各企業との連携強化をさらに進めてまいりますとともに、本市の地場産業であるものづくり企業が持続・発展していくために、経営基盤の強化を図り、グローバル社会等を勝ち抜く競争力を持ち、新たな経済・雇用環境に対応できる企業経営に取り組めるよう支援してまいります。また、ものづくり企業の知名度向上や製造業のイメージアップにつなげるため、えひめさんさん物語において好評でありましたオープンファクトリー等をスパイラルアップし、継続してまいります。

次に、企業における研究開発、技術開発への機運醸成と地域産業の高度化と技術・製品の開発を促進するため、創造型研究開発支援事業に取り組むほか、AIやIoTなど先進的技術を活用した実証事業を支援する先進的技術実証支援事業に取り組むとともに、働き方改革やSDGsに取り組む企業を支援する企業魅力発信事業を新たに実施いたします。

さらに、新居浜市ものづくりマイスター認定事業に取り組み、高度技術者からの技術伝承に役立てるとともに、第4回目となります「全国選抜高校生溶接技術競技会in新居浜」を開催いたします。

企業誘致及び立地の促進につきましては、住友化学大江工場に隣接する新居浜港内港地区の造成を行うとともに、垣生工業用地内の市有地を工業用地として整備いたします。また、新たにICT関連企業の誘致に取り組んでまいります。

次に、商業の振興につきましては、中心商店街の活性化のため、国の補助事業の動向を注視し、銅夢にいほまの産直市導入について、支援を行ってまいります。

次に、農業の振興につきましては、池田池等のため池の耐震化を進めるほか、避難の指針となるため池のハザードマップを作成いたします。また、拡大する鳥獣被害対策として、農地の防護柵設置に対する補助や市民への煙火の配布を行うとともに、新居浜市鳥獣被害対策協議会を中心に市内の各猟友会等と連携し、有害鳥獣の捕獲に努めてまいります。

さらに、地域おこし協力隊を活用した大島の七福芋の作付け拡大に取り組んでまいります。

次に、林業の振興につきましては、別子山地域内の市有林の有効活用を図るため、「別子山地区森林整備計画」に基づき、作業道の開設に取り組む、森林整

備を進めてまいります。

次に、水産業の振興につきましては、本年4月、本市漁協を含む愛媛県内43漁協が合併し、愛媛県漁業協同組合が設立されることから、その動向を注視し、必要な支援を行ってまいります。

次に、観光・物産の振興についてでございます。

まず、去年の東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」の機運を一過性に終わらせることなく、その魅力を持続的に発信するスパイラルアップ活動を定着化させるため、引き続き、愛媛県、西条市、四国中央市とともに、チャレンジプログラムの支援や山の魅力発信等に継続して取り組んでまいります。

また、着地型旅行商品の造成や「銅婚の里ツアー」を実施するとともに、昨年愛媛と台湾をむすぶ定期便が就航し、本年4月からこれまでの週2便から4便に増便が予定されておりますことから、台湾からのインバウンド誘客に積極的に取り組んでまいります。

別子山地区の観光振興につきましては、森林公園ゆらぎの森をはじめとした観光資源のさらなる活用を図るとともに、旧別子観光センター跡地利用につきましては、筏津観光施設の整備に向け着実に取り組みを進め、管理運営手法についても、地域住民の皆様と協議を進めてまいります。

また、新居浜太鼓祭りにつきましては、太鼓祭り推進委員会や新居浜警察署と連携・協力し、平和運行の実現に努めてまいります。

新居浜ブランド及び特産品の開発につきましては、七福芋を活用した商品開発に加え、新居浜機械産業協同組合等と連携しながら、銅を活用した土産物開発に取り組んでまいります。また、昨年実施した「どんぶり選手権」に続き、食をテーマとしたイベントを実施してまいります。

次に、公共交通につきましては、新居浜市地域公共交通網形成計画に基づき、バス路線の再編について運行主体と協議を進めており、効果・効率的な公共交通ネットワークの形成に取り組んでまいります。

次に、雇用対策につきましては、生産年齢人口の減少による雇用環境の悪化は、本市経済の持続的発展を阻害する大きな要因であると考えておりますことから、高齢者や女性の更なる社会参画を促進するため、高齢者に働く場を提供するシルバー人材センターへの支援を行うとともに、女性を対象とした企業説明会を新たに開催いたします。

さらに、地域産業における高度人材の確保を支援するための「プロフェッショナル人材確保支援事業」を実施いたします。